

# 参考 毎月勤労統計調査特別調査の結果

## 1 特別調査の概要

### (1) 調査の目的

この調査は、常用労働者1～4人の事業所における賃金、労働時間及び雇用の実態を明らかにし、毎月実施されている常用労働者5人以上の事業所を対象とする第一種事業所調査、第二種事業所調査を補完することを目的としている。

### (2) 調査の対象

この調査は、平成13年事業所・企業統計調査に基づいて設定した毎勤特別基本調査区のうちから、一定の方法により抽出された調査区（福島県内40調査区）内に所在して、日本標準産業分類（平成14年3月改訂）に定める「鉱業」、「建設業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業」、「卸売・小売業」、「金融・保険業」、「不動産業」、「飲食店、宿泊業」、「医療、福祉」、「教育、学習支援業」、「複合サービス事業」及び「サービス業」（他に分類されないもの）に属し、かつ平成19年7月31日現在（給与の締切日がある場合は7月の給与締切日現在）で1～4人の常用労働者を雇用している事業所を対象に調査を行っている。

### (3) 調査の実施方法

統計調査員が調査事業所の事業主に対して質問し、調査票を作成するという方式（実地調査方式）によって調査している。

### (4) 調査期日

平成19年7月31日現在を調査期日とするが、給与の締切日がある場合は7月の給与締切日現在を調査期日とする。

## 2 利用上の注意

(1) 調査産業計の結果には、表章産業の他に鉱業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、金融・保険業、不動産業、教育、学習支援業、複合サービス事業の結果が含まれるが、これらの産業については集計事業所が少ないため公表しない。

(2) 「サービス業（他に分類されないもの）」については「サービス業」と略称を用いている。

### 3 調査結果の概要

#### (1) 産業別現金給与額

平成19年7月の常用労働者1人当たりの「きまって支給する現金給与額」は、調査産業計で182,051円であった。

産業別に比較すると、最も高いのは建設業の236,726円であった。

また、勤続1年以上の常用労働者に、平成18年8月1日から平成19年7月31日までの1年間における賞与などの「特別に支払われた現金給与額」は、調査産業計で234,413円であった。

産業別に比較すると、最も高いのは教育、学習支援業の372,354円であった。(表1)

表1 産業別1人平均現金給与額

| 産業        | きまって支給する現金給与額 |         |         | 特別に支払われた現金給与額<br>(勤続1年以上の常用労働者) |         |         |
|-----------|---------------|---------|---------|---------------------------------|---------|---------|
|           | 計             | 男       | 女       | 計                               | 男       | 女       |
|           | 円             | 円       | 円       | 円                               | 円       | 円       |
| 調査産業計     | 182,051       | 230,278 | 133,079 | 234,413                         | 299,838 | 164,324 |
| 建設業       | 236,726       | 257,906 | 121,350 | 292,035                         | 294,546 | 270,968 |
| 製造業       | 151,165       | 218,736 | 91,422  | 139,516                         | 261,853 | 35,556  |
| 卸売・小売業    | 176,399       | 229,716 | 134,585 | 244,706                         | 340,260 | 162,191 |
| 不動産業      | 204,030       | 257,179 | 142,980 | 121,281                         | 146,795 | 85,679  |
| 飲食店、宿泊業   | 115,156       | 143,524 | 93,183  | 76,589                          | 183,245 | 24,760  |
| 医療、福祉     | 148,289       | 187,733 | 134,440 | 67,478                          | -       | 90,373  |
| 教育、学習支援業  | 142,303       | 157,044 | 135,038 | 372,354                         | 323,252 | 394,888 |
| サービス業     | 190,467       | 231,148 | 152,699 | 244,594                         | 294,736 | 194,129 |
| 全国(調査産業計) | 190,482       | 261,767 | 137,530 | 214,629                         | 311,954 | 138,958 |

#### (2) 産業別実労働時間数

平成19年7月の常用労働者1人当たりの「出勤日数」は調査産業計で22.0日、通常日1日当たりの「実労働時間数」は調査産業計で7.5時間であった。(表2)

表2 産業別1人平均月間出勤日数、通常日1日の実労働時間数

| 産業        | 出勤日数 |      |      | 通常日1日の実労働時間数 |     |     |
|-----------|------|------|------|--------------|-----|-----|
|           | 計    | 男    | 女    | 計            | 男   | 女   |
|           | 日    | 日    | 日    | 時間           | 時間  | 時間  |
| 調査産業計     | 22.0 | 22.3 | 21.7 | 7.5          | 7.9 | 7.0 |
| 建設業       | 22.0 | 22.4 | 19.8 | 7.8          | 8.0 | 6.7 |
| 製造業       | 21.0 | 21.7 | 20.3 | 7.4          | 8.1 | 6.8 |
| 卸売・小売業    | 23.0 | 22.9 | 23.0 | 7.1          | 7.6 | 6.7 |
| 不動産業      | 23.6 | 24.6 | 22.4 | 7.4          | 7.5 | 7.4 |
| 飲食店、宿泊業   | 18.6 | 19.2 | 18.2 | 6.0          | 6.9 | 5.3 |
| 医療、福祉     | 22.9 | 22.0 | 23.2 | 7.0          | 8.2 | 6.6 |
| 教育、学習支援業  | 17.9 | 13.2 | 20.2 | 6.9          | 5.8 | 7.5 |
| サービス業     | 22.8 | 23.7 | 22.1 | 8.3          | 8.6 | 7.9 |
| 全国(調査産業計) | 21.1 | 22.2 | 20.3 | 7.2          | 7.9 | 6.6 |

(3) 男女、産業別常用労働者構成割合

常用労働者の構成を産業別にみると、卸売・小売業が 29.5%と最も多く、次いでサービス業 21.6%、建設業 13.5%の順となった。

男女別にみると、男性は卸売・小売業 25.7%、女性は卸売・小売業 33.3%が最も多かった。

常用労働者に占める女性労働者の割合は 49.6%となった。産業別にみると、医療、福祉が 74.0%と最も多く、次いで教育、学習支援業 67.0%、飲食店、宿泊業 56.4%の順となった。

逆に女性労働者の割合が最も少ないのは建設業 15.5%であった。(表3)

表3 男女、産業別常用労働者構成割合

| 産業        | 労働者計  | 男     | 女     | 女性労働者の割合 |
|-----------|-------|-------|-------|----------|
|           | %     | %     | %     | %        |
| 調査産業計     | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 49.6     |
| 建設業       | 13.5  | 22.6  | 4.2   | 15.5     |
| 製造業       | 7.4   | 6.9   | 7.9   | 53.1     |
| 卸売・小売業    | 29.5  | 25.7  | 33.3  | 56.0     |
| 不動産業      | 3.1   | 3.3   | 2.9   | 46.6     |
| 飲食店、宿泊業   | 5.7   | 4.9   | 6.5   | 56.4     |
| 医療、福祉     | 6.4   | 3.3   | 9.5   | 74.0     |
| 教育、学習支援業  | 5.6   | 3.7   | 7.6   | 67.0     |
| サービス業     | 21.6  | 20.6  | 22.5  | 51.9     |
| その他       | 7.2   | 9.0   | 5.6   | —        |
| 全国(調査産業計) | —     | —     | —     | 57.4     |

(注)「女性労働者の割合」は、「労働者計」に対する割合。